

『2026年度版 金融業務2級融資コース試験問題集』正誤表

2026年8月17日

該当箇所	誤	正
238ページ 《問1》問題文	・・・㊸仕入債務回転期間を算出なさい。なお、㊹の答は%単位で求め、小数点以下第2位を四捨五入すること。また、・・・	・・・㊸仕入債務回転期間を算出なさい。 <u>売上債権回転期間の計算にあたっては、売上債権に割引手形残高を含めるものとする。</u> なお、㊹の答は%単位で求め、小数点以下第2位を四捨五入すること。・・・
244～245ページ 問題文 〈補足情報〉5.	甲金融機関の自己査定マニュアルでは、要償還債務の算出は次の算式で行っている。 要償還債務＝借入金・社債等－正常運転資金（不良資産控除後）－現金・預金	甲金融機関の自己査定マニュアルでは、要償還債務の算出は次の算式で行っている。 要償還債務＝借入金・社債等－正常運転資金（不良資産控除後）－現金・預金 <u>なお、正常運転資金の計算にあたっては、売上債権に割引手形は含めないものとし、仕入債務に設備支払手形は含めないものとする。</u>
250ページ 《問1》問題文	P社第21期・第22期の2期平均経常運転資金回転期間（月）を求めなさい。ただし、計算に必要な各勘定科目の残高は・・・	P社第21期・第22期の2期平均経常運転資金回転期間（月）を求めなさい。ただし、 <u>売上債権には受取手形割引高を含めるものとし、</u> 計算に必要な各勘定科目の残高は・・・
250ページ 《問3》問題文	・・・P社の前期（第22期）における要償還債務額を求めなさい。ただし、売上債権や棚卸資産のなかに不良資産はないものとする。・・・	・・・P社の前期（第22期）における要償還債務額を求めなさい。ただし、売上債権や棚卸資産のなかに不良資産はないものとし、 <u>《問1》と同様に、売上債権には受取手形割引高を含めるものとする。</u> ・・・

以上